

# A-cology



Vol.43

2020.1月号

株式会社イービーエム  
エコアクション21推進委員会 発行



## 中間審査無事終わりました!!

エコアクション21の中間審査が12月18日、20日に行われ、「ガイドラインに適合」と評価されました。私共で取り組んでいる「エコアクション21」は2年に一度更新審査があるのですが、その間の年度にもちゃんと「ガイドライン」に沿って取り組みが為されているかどうかをチェックする「中間審査」があります。この中間審査といえども、ほぼ「本審査」と同様の内容で、①書類審査、②現地審査があり、総合的に「適合」か「不適合」なのが評価されます。現地審査では本社、そして指定管理施設である米沢市児童会館、米沢市営体育館、置賜総合文化センターの3施設が対象でした。特に優れている点として、経営方針に「環境方針の推進」を掲げ経営基盤強化を図ったこと、環境レポート優良賞授賞するなど、環境コミュニケーションが優れていたことについて、評価いただきました。また、エコアクション21に取り組み以降大きく環境負荷を削減出来ていること、さらに従業員に環境教育にも力を入れていることも評価いただきました。

改善事項としては、内部監査で発見された是正事項について、口頭だけでなく記録として残す意識が低く、議事録は残っていたが、ちゃんとした是正報告書を作成できていなかったことや、または是正の基準について明確されていなかった点です。後日、エコアクション21推進委員会で、情報を共有し、さらに改善事項である「是正措置の基準」を定めました。推奨事項としては、各指定管理施設独自の環境目標を定めるようにすることで、より具体的な取組が出来るというアドバイスをいただきましたので、来年度の目標作成の際、取り込むように準備をすすめてまいります。



ガイドラインに  
適合

ヒヤリングなどでご協力いただきました各セクションの方、現地審査の対象施設の皆様、そしてインタビューに答えていただきました赤間社長ありがとうございました。また、今回の審査で通算4回目になるということで審査員を務められた大場さんは次回から別の審査員になるということで（審査員は4回連続で出来ない）。赤間社長とは高校時代のテニスの話で盛り上がるなど非常に気さくで笑顔が絶えない優しい方でしたが、いざ審査になると、するどい観察眼で指摘したりアドバイスをいただくなど、4年間大変お世話になりました。大場さんありがとうございました。そして事務局の皆様、お疲れ様でした。



株式会社イービーエムは、環境省が定めた「エコアクション21」という環境マネジメントシステムを導入し、その認証登録をいたしました。全社員がこの「エコアクション21」への理解を深め、より楽しくエコ活動を進めていただけるように、環境活動情報をこの「A-cology（エーころじー）」で発信してまいります。このA-cologyは不要になった児童会館ようさんくんだよりなどの裏紙を再利用して発行しております。

### 今月のECO目標

#### 鏡餅を残さず食べよう!!(フードロスをなくす)

「鏡餅」は、「三種の神器」の一つであり、伊勢神宮の神体とされる「八咫鏡（やたのかがみ）」に似せて作られています。この八咫鏡は神様が宿る神聖なものとして扱われています。正月には豊作や幸福をもたらす「年神様」と呼ばれる神様が降りてくるのですが、鏡餅は年神様へのお供えとして飾られるようになったそうです。そして、1月11日は「鏡開き」です。鏡餅を食べることによって神様の力を頂いて無病息災・家庭円満を願うための行事です。鏡餅には年神様が宿るものだと考えられているため、お供えするだけでなく、神様のお下がりをお願いできます。

ご注意ください。鏡開きの際には餅を包丁などの刃物で切り分けるのは、神様に対して刃を向けるという意味合いから縁起の悪いことだとされています。そのため、木槌などの硬いものを使って割るようにして食べてください。

#### What's SDGs? 目標5: ジェンダー平等を実現しよう

女性のエンパワメントとジェンダーの平等は、持続可能な開発を促進するうえで欠かせません。女性と女性に対するあらゆる形態の差別に終止符を打つことは基本的人権であると同時に他の全ての開発領域に対して波及効果があります。国連開発計画は2000年以降、国連のパートナーやその他の国際社会とともに、ジェンダーの平等を活動の中心に据え、素晴らしい成果を達成してきました。学校に通う女性の数は15年前よりも増え、多くの地域で初等教育において男女平等を達成しました。農業以外の雇用者に女性が占める割合は、1990年の35%から、現在は41%にまで増えてます。持続可能な開発目標（SDGs）は、こうした成果を土台として、あらゆる場所で女性と女性に対する差別に終止符を打つことを狙いとしています。一部の地域では、雇用機会の不平等が未だに大きいほか、労働市場でも男女間に格差が見られます。性的な暴力や虐待、無償ケアや家事労働の不平等な分担、公の意思形成における差別は、依然として大きな障壁となっています。リプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）関連のケアやサービスへのアクセスを確保し、土地や財産などの経済的資源に対する平等なアクセスを女性に認めることは、この目標の実現に欠かせないターゲットです。公職に就く女性の数は前例にないほど増加していますが、あらゆる地域でより多くの女性リーダーが生まれれば、ジェンダーの平等促進に向けた政策と法律制定の強化に役立つことでしょう。ジェンダーの平等は、持続可能な開発のための2030アジェンダを構成する17のグローバル目標の一つです。複数の目標を同時に達成するためには、包括的なアプローチが必要不可欠です。

### 社有車 E-1GP 2018-2019

11月1位に輝いたのは日産デイズです。このところのクルッパ-旋風に巻き込まれていたものの、着実にエコドライブを実践されていました。3位に入ったのはホンダアクティ。こちらもち着実に順位を上げてついに表彰台に。またチームが設備に変わりましたが5位にトヨタプロボックスがランクイン。レースも終盤、暖冬で雪がほとんど降らなかった12月、順位はどのようになるのか、次戦も見逃せません。\*10月から導入されたハイブリットカートヨタアクアですが、驚くような燃費を記録しています。参考記録として今後は掲載します。\*

11月	燃費	車種	所属	先月
1位	15.7km	日産デイズ	業務	2位
2位	15.4km	日産クルッパ-(南)	南陽	1位
3位	14.3km	ホンダアクティ	業務	6位
3位	14.3km	日産クルッパ-(業5)	業務	5位
5位	14.1km	トヨタプロボックス	設備管理	10位
参考	22.8km	トヨタ アクア	営業	

5 ジェンダー平等を実現しよう

### 11月度 環境負荷表 (対象: 本社及び南陽営業所)

本社	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	LPG(車両)	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	工口商品購入率
	(kwh)	(ℓ)	(m3)	(ℓ)	(ℓ)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	(%)
H30	1,675	248	0.5	1,153	-	22	67.7	890	0	50
R1	1,931	271	0.5	1,079	0	23	55.6	0	0	69
増減	↑	↑	→	↓	-	↑	↓	↓	→	↑

国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所HPより引用

営業所	購入電力	灯油	LPG	ガソリン	軽油	水使用量	一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	化学物質使用量	工口商品購入率
	(kwh)	(ℓ)	(m3)	(ℓ)	(ℓ)	(m)	(kg)	(kg)	(kg)	(%)
H30	201	0	0.5	268	-	11	24.4	0.6	-	85
R1	228	122	0.2	184	-	13	17.8	1.2	-	100
増減	↑	↑	↓	↓	-	↑	↓	↑	-	↑

【編集後記】あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。新しく入った「アクア」について、E1GPでも触れましたが、驚きの燃費を記録し、レースに入れたらダントツの1位になってしまうので、今後同じようなエコカーが増えてくるまでは参考記録として掲載してまいります。もちろん会社の全体の燃費の向上にも寄与するので、今年はかなり改善されるのではと期待しています。では今年も1年楽しくエコしましょう!